

《腎盂・尿管・膀胱がんの抗がん剤療法》

1 THP膀胱内注入療法 1サイクル=1回のみ

薬品名	投与量	経路(分)	1
①テラルピシン	30 mg/body	膀注	●

2 Epi膀胱内注入療法 1サイクル=7日間 予定サイクル=4-8回

薬品名	投与量	経路(分)	1	2-7
①ファルモルピシン	30 mg/body	膀注	●	×

3 3week GC療法 1サイクル=21日間 通常4サイクル

催吐性リスク	高度
--------	----

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6-7	8	9-21
(1)	生食100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分	●						●	
	制吐												
(2)	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	×	×	×	×	●	×
(3)	5%ブドウ糖液 100 mL				最後の流し	●						●	
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服		●	●	●				
	デカドロン錠 8 mg				内服			●	●	●			
1	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg				点滴30分		●						
2	ソリューゲンF 500 mL				点滴60分		●						
3	ソリューゲンF 500 mL 硫酸Mg補正液 10 mL				点滴60分		●						
4	④ランダ 生食 500 mL	70 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分		●	×	×	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分		●						
6	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分		●						
	ソリューゲンF 500 mL				点滴120分			●	●				
	ソリューゲンF 500 mL				点滴120分			●	●				

4 4週毎オプジーボ単剤療法 1サイクル=28日間 通常12か月

催吐性リスク	最小度
--------	-----

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-28
1	生理食塩液100mL				div	●	
2	①⑥オプジーボ 生理食塩液100mL	480 mg/body	軽度 不要	不要	div(30≤)	●	×
3	生理食塩液100mL				div	●	

5 4week GC療法 1サイクル=28日間

催吐性リスク	高度
--------	----

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	8	15	16-28
(1)	生食 100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分	●					●	●	
	制吐												
(2)	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	×	×	×	●	●	×
(3)	5%ブドウ糖液 100 mL				最後の流し	●					●	●	
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服		●	●	●				
	デカドロン錠 8 mg				内服			●	●	●			
1	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg				点滴30分		●						
2	ソリューゲンF 500 mL				点滴60分		●						
3	ソリューゲンF 500 mL 硫酸Mg補正液 10 mL				点滴60分		●						
4	④ランダ 生食 500 mL	70 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分		●	×	×	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分		●						
6	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分		●						
	ソリューゲンF 500 mL				点滴120分			●	●				
	ソリューゲンF 500 mL				点滴120分			●	●				

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug .
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。
 無断転載禁止

6 MVAC療法 1サイクル=28日間 通常3-4サイクル

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	15	22	23-28
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服		●	●	●				
	デカドロン 8 mg				内服							●	
	ダイアモックス	強制利尿が必要な時			内服		(●)	(●)	(●)				
(1)	ピカネイト 500 mL	アルカリ			点滴90分	●					●	●	
(2)	メソレキセート 生食 250 mL	30 mg/m ²	必要	≤60 必要	点滴30分	●	×	×	×	×	●	●	×
(3)	ピカネイト 500 mL	アルカリ			点滴90分	●							
1	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg				点滴30分		●						
2	⑦エクザール 生食 100 mL	3 mg/m ²	必要	不要	点滴30分	×	●	×	×	×	●	●	×
	ピカネイト 500 mL	アルカリ			点滴90分						●	●	
3	⑧ドキシゾピシン 生食 100 mL	30 mg/m ²	必要	不要	点滴30分	×	●	×	×	×	×	×	×
4	ソリューゲンF 500 mL	水分 負荷			点滴60分		●						
5	ソリューゲンF 500 mL 硫酸Mg補正液 10 mL				点滴60分		●						
6	⑨ランダ 生食 500 mL	70 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	×	●	×	×	×	×	×	×
7	ソリューゲンF 500 mL	水分 負荷			点滴90分		●	●	●				
8	ソリューゲンF 500 mL				点滴90分		●	●	●				

7 ケムシタピン+カルボプラチン併用療法

1サイクル=21日間

予定4サイクル

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-7	8	9-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●			
1	グラニセトロンバッグ 3 mg デキサート 4.95 mg				点滴30分	●					
	デカドロン錠 4 mg				内服		(●)	(●)			
	生食 100 mL デキサート注 6.6mg				点滴30分					●	
2	⑩ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	×	×	●	×
3	⑪カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 mL	AUC 4.5	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×	×
4	5%ブドウ糖液 100 mL				最後の流し	●				●	

8 GP療法 1サイクル=21日間 予定6サイクル

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-7	8	9-21
1	ファモチジン 20 mg ポラミン 5 mg デキサート 19.8 mg グラニセトロンバッグ 3 mg				点滴30分	●			
	生食 100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分				●
2	⑩ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	●	×
3	⑫⑬パクリタキセル 生理食塩液 500 mL	175 mg/m ²	必要	不要	点滴180分	●	×	×	×
4	5%ブドウ糖液 100 mL				最後の流し	●		●	

9 パベンチオ維持療法 1サイクル=14日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-14
	生理食塩液100mL	プライミング用				●	
1	アセリオ500mg ポラミン5mg	抗アレ			div(15)	●	
2	⑭⑮パベンチオ 生理食塩液250mL	10 mg/kg	記載 なし	記載 なし	div(60≤)	●	×
3	生理食塩液100mL				div	●	

薬品名の印 ⑦ filter ⑧ hydration ⑨ premedication ⑩ route flush ⑪ supportive therapy ⑫ Time control ⑬ washout ⑭ vesicant drug .
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。
 無断転載禁止

10 3週毎キイトルーダ単剤療法 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度					
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	生理食塩液 100 mL				点滴	●	
2	⑦キイトルーダ 生理食塩液 100 mL	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×
3	生理食塩液 100 mL				最後の流し	●	

11 パドセブ単剤療法 1サイクル=28日間

催吐性リスク		軽度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	15	16-28
1	デキササート 6.6 mg 生食 100 ml	制吐			点滴30分	●	●	●	
2	パドセブ 生理食塩液 50 mL	1.25 mg/kg	軽中 不要	不要	点滴30分	●	●	●	×
3	生理食塩液 100 mL				最後の流し	●	●	●	

12 PE療法 1サイクル=21日間 予定サイクル=3-4サイクル

催吐性リスク		高度									
薬品名(略名)	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6-21	
⑫ラステット(VP-16)	100 mg/m ²	必要	必要	div(30≤)	●	●	●	×	×	×	
⑧ランダ(CDDP)	20 mg/m ²	軽中 不要	必要	div	●	●	●	●	●	×	